

東京大学技術職員研修実施要項
(化学技術関係 有機分析基礎コース)

1.目的

実験及び研究に必要な分析化学の専門的知識と技術の内、特に有機化合物の分析手法を習得させ、職員の能力、資質の向上を図る。

2.対象者

教室系技術職員(研究室または実験室に所属し、現在及び今後、分析化学の知識及び技術の内、特に有機化合物の分析手法の習得を必要とする者)

3.定員

6名

4.期間

平成22年10月14日(木曜日)から平成22年10月28日(木曜日)の
木曜日3日間

5.場所

工学部 5号館 化学・生命系 分析化学実験室(241号室)他

6.研修内容

別紙日程表のとおり

注) 実習(実験)時には試薬で汚れるため作業着または白衣を着用(各自持参)していただきます。また、保護メガネの着用も必要となりますが保護メガネは貸与します。

7.研修方法

第1日目はガイダンスと安全に関する講習、分析装置(ガスクロマト質量分析装置(GC-MS)、元素分析装置、赤外分光(FT-IR)、NMR)に関する講習。午後は講習と実習。第2日目は講習と実習(主に固体及び液体の試薬を分析)。3日目の午前は講習と実習。午後とは実験結果の解析と分析業務の現状についての講習、質疑、討論及びレポート作成等を行なう。

8.経費

研修に伴う旅費等は派遣部局の負担とする。

9.その他

所定の課程を修了した者には、修了証書を授与し、併せて人事記録に記載する。

化学技術関係(有機分析基礎コース)日程表

	9:00	9:30	10:00		12:00	13:00		17:00	
第1日		開講式とガイダンス	安全講習	講習	昼休み	講習と実習 担当 坂下技術専門員 浅野技術専門職員			
第2日	講習		講習と実習 担当 坂下技術専門員 浅野技術専門職員		昼休み	講習と実習 担当 坂下技術専門員 浅野技術専門職員			
第3日	講習		講習と実習 担当 坂下技術専門員 浅野技術専門職員		昼休み	実習のまとめ	講習実験不明廃棄物の処理	レポート作成	閉講式

講習や実習の日程は受講者数により決定します。
決定次第受講者に案内します。